

山形から、日本再設計。

聴くチカラで頂戴した地域の声を原動力に、「もっと」国を動かす！

もっと 手取りを増やすへ、動かす！

年収の壁における基礎控除部分の所得制限撤廃、消費税減税、社会保険料の減免、再エネ賦課金の廃止による電気代の値下げ、ガス・水道・灯油・重油の通年値下げ、9種類9兆円にも及ぶ自動車関係諸税の負担軽減・簡素化を目指します。

もっと 人づくりこそ国づくりへ、動かす！

人口減少が加速する中、我が国の発展には、まさに人への投資が不可欠です。先進国の中でも後れをとる科学技術予算等を増やすとともに、教育負担を軽減し、年少扶養控除の復活、奨学金残高控除などで、若者・現役世代を応援します。また、食料・経済安全保障に不可欠な人材育成を進めます。

もっと 安心できる国へ、動かす！

山形県は雪害に加え、今や全国的にみても線状降水帯が発生しやすい地域です。災害対策こそ、暮らしを守る経済対策そのもの。防災庁設置を見据え、減災・事前防災への取組を進めます。また、国富の海外流出を防ぐため、総合的な安全保障政策をさらに強化します。

もっと 生産者も消費者も納得できる農業へ、動かす！

災害や鳥獣被害を軽減するためにも、山間、中山間の再生が不可欠です。また、気候変動を踏まえた持続可能な農業、食料自給力の向上、食料安全保障を実現するため、生産者と消費者双方が共感できるコメ政策や直接支払制度の再構築、畜産・果樹・野菜・各種加工業等の経営基盤の強化を目指します。

もっと 持続可能な地域づくりへ、動かす！

人口が減少しても、地域の面積、道路、河川や里山、各種社会インフラが小さくなるわけでもありません。むしろ、行政需要が複雑化・高度化するなかで、新しい官民連携の仕組みや地方制度の再設計により、持続可能な行政運営や地域づくりを進めます。また、AI データセンター等の誘致による産業群形成にチャレンジするとともに、地域の足を確立するためにも、米坂線の復旧を始め、新しい地域公共交通政策を進めます。

もっと 信頼される政治へ、動かす！

裏金や「非公開・非課税のお金」を許さない。企業団体献金規制強化法案を成立させ、「受け手規制」「献金上限規制」による徹底した透明性向上を目指します。また、政党ガバナンス強化法案を成立させ、政党の組織運営の透明性を図ります。

約**3.5**兆円

国民負担を
軽減

地域の皆様の声、
応援が国を動かしました！
実現した主な政策

- ガソリン暫定税率の2025年内の廃止
- 年収の壁178万円引き上げ
- 自動車税の環境性能割の廃止
- 高校生扶養控除の維持
- 大胆な設備投資減税の導入

地域の声、国を動かす。



国民民主党
公認

きくち
大二郎



きくち大二郎プロフィール

1982年山形県村山市生まれ。村山市立楯岡小・中学校、山形県立山形東高等学校、学習院大学法学部卒業。その後、東京都港区にて「行政書士菊池大二郎法務事務所」を設立。村山市議会議員、山形県議会議員、参議院議員秘書を務め、2024年10月の第50回衆議院解散 総選挙に当選し、現在1期目。

